

第 378 回
株式会社テレビ新潟放送網
放送番組審議会

- 1 開催日時 2021 年 5 月 24 日 (月)
- 2 開催場所 リモート開催
- 3 委員総数 7 人 出席委員 7 人

出席委員

若杉 隆平	委員長	田村 明子	副委員長
飯塚 智	委員	富田 智晃	委員
柳川 かおり	委員	本宮 宏美	委員

レポートでのご意見

大久保 千春	委員
--------	----

会社側出席者

代表取締役社長	小山 章司
常務取締役放送本部長	稲田 裕之
取締役報道制作局長	寺内 邦彦
編成局長兼番組審議会事務局長	羽田 朗
報道制作局次長兼制作部長	竹野 和治
合評番組ディレクター	倉島 実
事務局	小野塚由起子 吉田 康宏

4 議 題

1) 番組合評

「トンネルの先に 私と湯沢町の未来図」

[2021年5月4日(火・祝) 10:25-11:25 放送]

(説明 : 番組ディレクター 倉島実)

2) 会社報告

① 4月の視聴者の意見 (報告 : 番組審議会事務局)

② 講じた措置、議事概要の公表 (報告 : 番組審議会事務局)

③ 訂正放送、取り消し放送の有無 (報告 : 番組審議会事務局)

3) その他

5 審議の概要

会社側からは、「新型コロナの感染拡大は地方にとっても転換点となる出来事だと思ってニュースを伝えてきた。『新型ウイルスと地方回帰』というテーマで取材できないか、その舞台をどこにしようかと考えていたが、県に確認したところ移住先として多くの人に選ばれているという湯沢町に焦点を当てて番組を作ろうと考えた。このテーマの場合、IT企業ばかりに焦点があたってしまいがちなので、取材にあたっては、リモートワークにとらわれず、様々な職業で人生の選択をしている人を対象に取材を始めた。『バブル世代』と言われる親世代の思いにも焦点を当てた。取材した人はみな協力的で、いろんな思いを語ってもらった。新型コロナの厳しさとともに、感染拡大がそれぞれの人の人生の転換点となっていることが伝えられたのではないかと思う。」という主旨の説明があった。

(委員の意見)

●美容師やプログラミング講師などいろんな環境の男女がバランスよく取り上げていた。コロナをきっかけに次の人生に前進している姿に励まされた。

- 冒頭の県内初の感染者を紹介する部分がグサッと心に刺さってしまった。必要だったのか。感染した人の痛みをもう一度掘り起こされる苦しみを感じた。
- 番組で取り上げられた人が何年か後、状況が落ち着いたころにどうするのか気になった。このまま新潟で活躍する人が増えてくれると嬉しい。
- みんな大変な状況なのにポジティブで、明るくて前向き。困難な状況になった時の行動力、自分で何かをすることが大切というメッセージを感じた。
- 興味深く面白い番組だったが、時間が少し長く感じた。女性3人の話と男性たちの話の、連続する2本の企画にしても面白かったのではないかな。
- 新型コロナ禍で何が大事か、何を守りたいのかを考えるに至った結果、「自分の生活・人生を選びとっていく」と気づいたのでは。番組を観てそう感じた。
- 番組のテーマ「人口減少と地方再生」は地方にとって極めて重要な課題。伊藤さんのようなリーダーがいるから街の再生が進んでいるのだと思った。
- 新型コロナ禍という長いトンネルの先に地方にも明るい未来図があると感じる良い内容だった。ぜひ再取材してどう変わっているか続編で伝えてほしい。
- 新型コロナ禍で生活や働き方が変わっていることを、湯沢という地域や変わっていく人に着目して丁寧な取材で描いたタイミングも申し分ない番組だった。
- 番組の長さはちょうどよかった。ドキュメンタリーと言いつつ、深刻さがなく説教臭くなくて良かった。人の生き方を中心に描いていて好感が持てた。
- いろんなテーマがてんこもりで登場人物も多くあちこちに行くので、流れを追うのが大変だった。素材は良かったが構成はもっと工夫できたのではないかな。
- ラインの画面を松田さんが見せてやり取りをするシーンは、今どきのコミュニケーションの様子を表現するテレビの手法として面白いと思った。
- 若い登場人物が「移住」をしなやかに考えている。コロナが落ち着いたら湯沢から出るかも知れないがそれもいいのでは。新しい生き方を提示してくれた。
- きら星ベースはもっと紹介して欲しかった。コミュニティを形成している大事な場所であり「力を入れていかなければ」というメッセージがあってもいい。

6 会社側の報告

1) 放送番組に関して申し出のあった意見の概要

4月……151件

2) 訂正放送、取り消し放送の実施状況

前回審議会(2021年4月26日)から、昨日(2021年5月19日)まで、総務省に届け出た訂正放送、取り消し放送はありませんでした。

7 審議機関の答申または意見(前回審議会)に対してとった措置

1) 前回第377回審議会では、

「NNNドキュメント‘21

きよさんと、ふたつの故郷 山と海と原発と…」

を審議いただき、委員の意見は議事概要にて記者制作スタッフ、社内に周知しました。

2) 番組審議会議事録を全社員・スタッフに回覧しました。

8 今回の第378回放送番組審議会の公表

1) テレビ新潟本社、長岡支社、上越支社の県内事業所に議事概要の書面を準備しています。

2) 当社のニュースで審議会の概要を放送します。

3) TeNYホームページに議事概要を掲載します。

9 参考事項(委員への配布資料)

- ・第377回番組審議会議事録
- ・4月の視聴者からの意見、問合せ等の集計表
- ・BPO報告(NO.224,225) ・民間放送新聞(2178、2179号)
- ・2020年度下半期種別報告 ・2021年度4月期基本番組種別表

以上